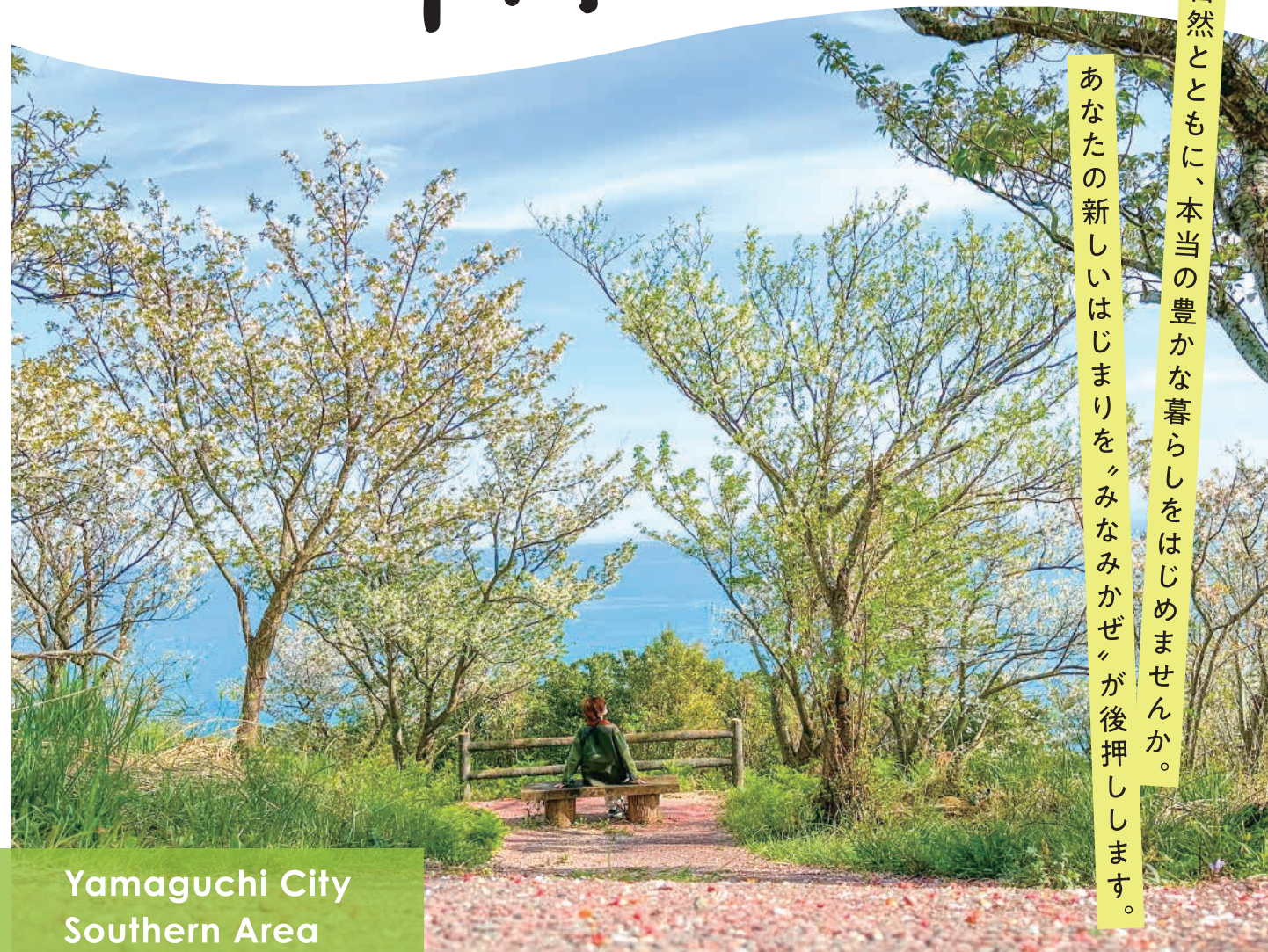


Southerly

やまぐちの 南に暮らす

山口市
南部エリア
移住ガイドブック



Yamaguchi City
Southern Area
Migration Support
Guidebook

自然とともに、本当の豊かな暮らしをはじめませんか。
あなたの新しいはじまりをみなみかぜが後押しします。

Contents	04	移住者インタビュー	18	週末おでかけスポット
	10	会いに行ける! 南部エリアで活躍する人たち	20	南部エリアが誇る 特産品
	12	特色ある南部9地域	21	道の駅・朝市・直売所情報
	14	南部エリアで のびのび子育て	22	南部エリア イベント情報
	16	南部エリアの 遊び × 学び	24	移住 × 仕事 -やまぐちで働く-
			26	移住支援情報



ナンプエリア
Southern area of Yamaguchi

南部エリアロゴマーク

ふたつの黄緑色の楕円形は山口南部の形をイメージしたもので、中心の三つの植物のように見える形は、人や草花などの生命が育つ姿を象徴的に表しています。南部地域の風景や環境の持つ、ひろがりや包容力、素朴さ温かさのようなイメージを輪郭の質感やフリーハンドの曲線によって表しています。目に入った時にポジティブなエネルギーを与えてくれる、若葉や青田のような選んで使用しました。

また真ん中の白い三角形によって「南へ」の視覚的な効果を持たせています。自然豊かな南部地域へ多くの人に来てもらい、そこからまた多くの新しい生命が芽生えてほしいという願いを込めました。

【制作者】保手濃 拓(ほてはま たく)／美術科。
1980年兵庫県西宮市生まれ。山口市秋穂二島在住。第4回山口進新アーティスト大賞受賞。

山口市南部エリアの魅力を ラップにしました!

山口市南部エリアプロモーション動画
「ナンプエリアRAP」



check it
out!



2025年4月1日発行 【第1版】
【発行】
山口市(農林水産部農山村づくり推進課)
山口市亀山町2番1号
TEL.083-934-4646



表紙・裏表紙写真提供／山口市地域おこし協力隊 小齋 渚

人の温かさでつながる 自然の中で営む やまぐち南暮らし

ニューヨーク・タイムズ紙「2024年に行くべき52カ所」に選出され、注目を集める山口市。
そんな山口市の南側9つの地域で構成される南部エリアは海と山に囲まれた自然豊かな地域です。
瀬戸内海に面し、年間を通して温暖な気候に恵まれています。
地元の人が魅力として口をそろえるのは、交通アクセスの良さ。
JRの駅や高速道路のICもあるほか、生活に欠かせない商業施設や病院なども充実しており、その住みやすさから移住者にも人気のエリアです。
新鮮な農水産物の恵み、充実したレジャーや観光スポット、古代から近代に至るまでの深い歴史や多彩な文化など、そのすべてが山口市南部エリアの魅力です。
そんなたくさんの魅力の中で、一番の宝物は、人の温かさ。
地域の支えや関わりが未来を明るく照らします。
山口市南部では魅力あふれる移住者たちが新しい風を吹き込み、それぞれの夢を形にしています。
あなたの未来もこの地に根を下ろし、広がるように。
この一冊があなたの新しい物語のはじまりの一助になれば幸いです。



※第1回みんなのナンブ地図
フォトコンテスト受賞作品

YAMAGUCHI CITY SOUTHERN AREA MAP



山口市周辺



交通アクセス

新山口市駅	山口宇部空港	約30分	東京羽田空港	約1時間30分
	新山口市駅	約4時間22分	東京駅	約1時間52分
	博多駅	約31分	広島駅	約35分
	宇部駅	約35分	福岡駅	約35分
小郡IC	約1時間32分	広島IC		
山口南IC	約1時間23分	福岡IC		
小郡IC	約1時間39分			
宇部IC	約1時間32分			

車で南部エリアを効率的にめぐる
レンタカー情報 (Google Mapsが開きます)



楽しみながら工夫して、農ある暮らしを実現。 夢や思いを大切に、まずは飛び込んでみることに。

恵まれた自然環境で育てられた野菜を使い、色彩豊かな料理が並ぶ。山口市佐山で創作フランス料理の隠れた名店「mitsuwa」を営むのは三和慎吾さんと靖子さん夫妻。築100年以上の古民家を自分たちの手で改装し、落ち着いた雰囲気の中で腕を振るっている。



実家を改装して作り上げたレストラン

慎吾さんは大阪府出身で、2人はこれまで関西を中心に暮らしてきた。慎吾さんが2015年に地域おこし協力隊に就任したことを

機に山口市に移住。妻の靖子さんが佐山出身だったことがきっかけだった。

隊員在任期間中から田舎で店を



古民家の持つ日本家屋の温かさを生かしたこだわりの店内

MODEL CASE 1

大阪府
↓
佐山

三和 慎吾さん
靖子さん

開きたいと思い、物件を探した結果、靖子さんの実家の雰囲気と、近くにある畑が気に入って、改装に着手した。

手探りで学びながら2年かけて、日本家屋の温かさを生かしたこだわりの内装に仕上げた。地元事業者や農家とのつながりを深め、新たな食材の発掘など準備を着々と進め、19年にオープン。21年から現在の店名となり完全予約制で営業している。地産地消にこだわった野菜や米を使い、旬の食材を生かしたコース料理を提供。福岡、広島、大阪、東京など県外からのファンも足しげく通っている。

今後は宿泊施設のオープンも考えていて、佐山に「mitsuwa」を拠点として、さまざまな飲食店などが集まる「おいしい村」を作るのが夢。意欲のある人には自分たちが培ったノウハウを惜しまずに伝えている。

改めて気付いた 佐山の魅力

靖子さんは「佐山は田舎で物足りないと感じることもあったが、12年ぶりに暮らしてみると、自然が豊かでないと思うようになった」と魅力を実感。アクセスも良く、山口市宇部空港から東京にも気軽に行ける。「程よく田舎で、意外に便利だ」と話す。

中学生と高校生の3人の子を持つ。子どもの通学は不便だが、慣れてしまえば、子育てに良い点の方が多い。一軒家だから都市圏のように近隣を気にしなくていいのも魅力という。

農業を通じて自然を 感じながら生きる

ライフスタイルはガラッと変わった。一番の変化は自然に触れる機会が増えたこと。近くの畑で西洋



三和さんの佐山暮らし



野菜やハーブ、雑穀など150、200品種を育てて店で提供している。農業は山口市に来てから始めた。取り組んだことで温暖な気候で農産物を育てやすい土地の魅力に気付いた。畑作業を終え、夕方から飲むビールは格別だ。

靖子さんは「収穫まで5年かかったが、楽しんで工夫して、育てばラッキーだと気楽に考えていた」と笑う。今では野菜を購入することもない。「コツは一生懸命に大変だと思っただけで、管理しやすいことが大事」と語る。養鶏にも挑戦し、困ればノウハウを聞ける人もいる。周りの支えを心強く感じている。

移住アドバイス



移住したい気持ちを大切に

立地条件や環境など損得勘定で考えるよりもまず行動し、移住したい気持ちを大切にしたい。私も料理人として手に職があるから安心だったわけではなく、生活がどうなるか当初はとても不安だったが、工夫して乗り越えてきた。移住を考えるというとは何か思うことがあるわけだから、その思いを無視しないこと。飛び込んでみることで、新しい道を切り開いてほしい。

秋穂の車えびとみかんを使った一品。自家製の野菜以外は山口県の生産者をめぐり食材を直接仕入れている



北澤さんの 阿知須暮らし



庭で育てた
生姜を収穫する
長女の燈さん

同年代が多く、地域の助け が大きい居心地の良さ

豊かな自然環境はもちろん魅力的だがそれ以上にひきつけられたのは居心地の良さ。阿知須地域は市外から入ってくる子育て世代が増えてきており、同年代との交流が楽しく、小学2年生の長女と生後2カ月の長男がいる北澤さん一家にとって大きな支えだ。

「地域の人々が受け入れてくれて居心地の良さを非常に感じ、阿知須に住むことに決めた。安心して暮らせ、近所の人たちの助けがあり、妻が同年代のママ友らと悩みを分かち合え、自分の助けが足りない部分も補ってくれる」と話す。

子どもの成長には最適な環境とも実感する。家周辺は公園もあり、平日の車の交通量も少ないことから長女が友達とのびのびと遊べている。地域の行事も充実し、地域住民が参加する踊り曳山（ひき

移住後の変化… 家族と過ごす時間の充実

移住後の暮らしは平日は在宅ワーク、土日曜、夏休みなど長期休暇には「いいなみ自然学校」のプログラムで、各地での自然体験を提供し

やま）が巡幸する十七夜祭や、山口きらら博記念公園では地区対抗の運動会で盛り上がっている。



夕暮れに家族で散歩。一家の癒しの時間

豊かな自然環境と居心地の良さ。 キャンプを通じて子どもたちの笑顔がはじける。

穏やかな海と山に囲まれた阿知須。この地で「にいやん」の愛称で親しまれているのは2023年3月から家族で移住した北澤良太さん。一般社団法人「いいなみ自然学校」を設立し、主に子どもを対象とした自然体験プログラムを県内各地で提供している。

巡り巡って たどり着いた阿知須

「阿知須は地名さえ知らず、当初は検討さえしていなかったが、集めた情報をたどって行き着いた」と振り返る。東京都出身の北澤さんは大学卒業後、神奈川県内の自然学校に15年ほど勤務。独立を検討していたところ、長女が小学校に入学するタイミングに合わせて移住を考え始めた。

妻の香織さんが山口市出身ということもあり、山口県内で自然環境に恵まれた場所を検討。空き家バンクで物件を探し、当初は山口市北部の徳地や萩市への移住も考えたが、物件がなかなか決まらなかった。関東圏へのアクセスの良さから仮住まいとして阿知須に賃貸を借り、拠点を決めるつもりだったが、山口湾に面し、道の駅「きららあじす」や山口きらら博記念公園に近い現在の家に落ち着くことになった。

ている。子どもたちの主体性を尊重し、教えることよりも自ら体験することに重きを置いたアクティビティが好評。阿知須の古民家での焚火遊びや土器作り、秋穂漁港でのフィッシングキャンプで子どもたちが奮闘する姿に北澤さんも笑みをこぼす。

日常の買い物など生活環境に不便さはないが、あえて不満を挙げるなら、公共交通機関の本数が少ない点。関東圏と比べ仕事に関する最新の情報が入りにくいことにも物足りなさを少し感じている。しかし、移住後はゆとりが圧倒的に増えた。学校から帰った長女とのふれあい、夕暮れに山口湾の海風を浴びながら家族で近所の港周辺を散歩するのは大切な時間だ。気分を変えたいときにはサップボードで沖に出て釣りを楽しむこともある。

移住アドバイス



生きた情報に触れられる チャンスを大事に

移住については、仕事と近所の人間関係、行政のサポートの三つが大切。特に大事なことはしっかりとした情報収集。物件やその近くにどんな建物があるかはインターネットでも分かるが、近隣住民や学校の雰囲気などの情報は現地に行かないと分からない。市が実施しているU/Iターンの下見のための訪問補助金やワーケーション体験を活用し、生の情報に触れることが大事。



「いいなみ自然学校」での「にいやん」と子どもたち



釣り上げた大きな魚を手にはこぎ



サップボードで生き物観察をする子どもたち



「にいやん」として子どもたちに親しまれる北澤さん



キャンプで焚火を楽しむ子どもたち



我が子を見守る北澤さん

MODEL CASE

2

神奈川県
↓
阿知須

北澤良太さん
ファミリー

苦戦しても変わっていく自分を
楽しめれば、どんな形でも
移住はそんなに難しくくない。

MODEL CASE
3

兵庫県
↓
秋 穂

齊木圭介さん
ファミリー



齊木さんの 秋穂暮らし

養殖発祥の車えびはもちろん、ブリやタイ、貝類など山口県内トップクラスの水産物の種類の多さを誇る秋穂地域。2010年に移住した漁師、齊木圭介さんは、仲間と共に山口の美味しい魚を求めて海に繰り出している。

奮闘した秋穂での 暮らし始め

齊木さんは兵庫県芦屋市の出身。自然豊かな場所です育ててをしたいという思いから移住を考え始めた。妻の早紀さんの祖父の家が残されており、もともと水産会社に勤め、漁業の仕事をしていたことから漁業がさかんな秋穂に移住を決めた。

山口県漁業協同組合の大海支店に仕事に関して相談すると、給付金をもらいながら漁のノウハウを学べる行政の独立支援制度を紹介され、1年半ほど研修を受けた。その給付金を原資に独立したが、芦屋での複数人で協力して行う漁と異なり、縁もゆかりもない場所

一人での作業は慣れないことも多く、家に閉じこもったり、関西に帰ったりしたこともあった。

特に苦戦したのは方言。イントネーションの違いで否定なのか疑問なのか判断がつかず、けんかになったことも。「この魚、大きかったね」は、大きかったよねと褒めてくれていたのに、大きくなかったと否定されていると思った」と笑う。

趣味のフットサルで県内の知り合いが増えて、ストレス発散ができるようになった。知り合いの漁師も増え、徐々に仕事にも慣れていった。意外だったのは思ったより寒かったことで、移住してから車に冬用タイヤを装着するようになった。

大変だが、 やりがいがある仕事

旬の魚に応じて生活リズムはまったく異なる。11月～4月は岸に爪が付いた底引き網を使って砂の中にひそむエビやヒラメの一種、レンチョウを捕らえるマンガン漁を行う。早朝4～5時に海へ出て12時間ほど沖合で過ごす。帰宅して朝食後、未明には市場へ出荷し再び出港。8月から秋頃はサイクルが真逆になる。最近では船を新たに増やし、秋穂名物車えびの漁にも挑戦し始めた。「大変だけれどたくさん魚が捕れたときにやりがいを感じる」と語る。



仲間とバーベキュー。癒しのひととき

子育てに積極的な秋穂

関西と異なり、市内南部には自然が楽しめる大きい公園があり、子どもが小さいときは近くの草山公園や佐山の藤尾山公園へよく遊びに行つた。千坊川砂防公園へ川遊びやカブトムシを捕りに行ったのもいい思い出。運動会などのイベントに積極的に参加する家庭が多く、地域で子育てをしようという意欲も感じる。地域の子どもたちもあいさつを返してくれ自分の子どもが近所の高齢者と交流する姿を見るところ



移住アドバイス



自分が変わっていくことを ポジティブに楽しむ

当初は地域性や方言等で戸惑うことがあったが、相手を理解し、自分の考え方をえていくことが大切。郷に入っては郷に従えては、自分の考え方を少し客観的に見てみる。無理に変わる必要はないが、変わっていくことを楽しめれば、どんな形でも移住はそんなに難しくない。自分が移住した頃と比べて各種支援制度も充実しているから、活用し負担を減らしてほしい。



長男の寛太くんを連れて漁へ(写真上)
ブラシコで遊ぶ子どもたちを見守る齊木さん(写真下)

会いに行ける！

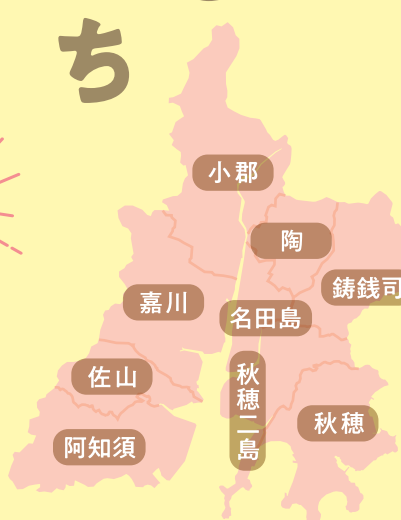
活躍する

南部エリアで
人たちが

さまざまな分野で活躍している
人々に会いに行こう。
移住前に、その地域で生活する人、
事業を行っている人に会って
交流してみるのもおすすめです。



もっと知りたい！
インタビューの詳細
はこちら！



陶 ロック座



西岸寺 青木彩子さん 康平さん

浄土真宗の伝統ある寺に響くのはロック調にアレンジされた仏教讃歌。バンド活動をしてきた康平さんのギターに副住職の彩子さんのボーカルがこだまする。彩子さんは現住職の弘之さんの娘で、寺を継ぐために夫婦で2022年に東京から移住してきた。いろんな人が出入りする開かれた寺にしたいとさまざまな企画を2人で考えている。彩子さんは現在も東京の出版社に在籍し、テレワークで漫画雑誌のデザインや、ロゴ制作に取り組み。山口に全く縁がなかった康平さんは、移住者の不安や悩みが分かるので話相手になれるのでは」と語る。「陶といえは西岸寺という存在になりたい」と意気込み型破りな2人が作る陶地域の新しい寺の形に目が離せない。



所 山口市陶4781



手作りの温かみが 感じられる家具店

森重生活用品店
森重雅子さん 剛さん



都市部から離れ、樺野川(ふしのがわ)沿いの静かな一角にあるオーダーメイド家具店。手仕事を愛する2人が空き家を改装し、2015年に開業。吹き抜けの天井からはわら細工が吊るされ、手作りの家具が並んでいる。家具職人の剛さんが大事にしているのは依頼者との対話。人となりやイメージを把握し、木材や色を選ぶ。「相手を考えることに時間をかけ、その人のために作ってあげたい」というと出ても変わってくる」と語る。店内では雅子さんのワークショップも開かれ、身近な素材を生まれば変わらせるわら細工や編み物が好評。雅子さんは「作ることは生活の一部。暮らしの中の手仕事で失われつつあるが、ワークショップをきっかけに手仕事を愛する人が増えてほしい」と願う。今後は、手作業だけで作った家具を販売してみたいと剛さん。「一つの過程を大切にしたい思いが伝われば、物を大事にしてくれるのでは」と素朴な語りから職人気質をのぞかせた。



ワークショップへの参加は
ウェブサイトから。
出張も受け付ける。

所 山口市小郡上郷3778-1
☎ 083-976-8238



ウェブサイト

100年続く 詩情の味

嘉川

金光酒造
金光明雄さん



1926年の創業以来、山口にゆかりが深く酒好きの俳人 種田山頭火の名を冠した清酒「山頭火」を作り続けている。伝統の味を支えるのは地域への感謝の思い。嘉川の酒米と水でつくる、オール嘉川の清酒「嘉穂の郷(かほのさと)」はその象徴。5代目の明雄さんは27歳の頃、結婚を機に金光酒造を継いだ。「から覚えることはかりで苦労したが、自分の酒を作りたい一心で続けてきた。理想は甘すぎず、辛すぎず一杯飲むともう一杯と思わず手を伸ばしたくなる酒。人たらしの山頭火を思わせる柔らかな笑顔と地域への愛に満ちた酒で訪れる人をもてなし



4~11月には酒造の見学ができ、
試飲や販売も楽しめる(要予約)

所 山口市嘉川5031
☎ 083-989-2020
✉ info@santouka.com



名田島

人と人をつないでいく寺へ

花巡礼で親しまれ四季折々の花が彩る。本堂前にある巨大な岩は名スポットで頂上から眺める景色は絶景。2014年に境内に休憩所を開き、毎月24日の「お地蔵さんの日」には真希さんが幻のうどんを振舞い、多くの参拝者でにぎわう。実は夫婦共に県外からの移住者。地域に打ち解けようというアルパイトをしたり、地域行事へ積極的に参加したりしてきた。その柔軟さが腕輪念珠、お香づくり体験、ガチャガチャの設置などさまざまな試みを生み出している。寺では珍しい結婚式にも力を入れ、寺の手伝いをしていた子どもが成長して本堂で式を挙げたこともある。関西なまりを残す明るい口調の林住職は「この寺を人と人を結ぶ、始まりの場にしてほしい」と笑った。

岩屋山地蔵院
林義正さん 真希さん



幻のうどんを振舞うカフェお寺茶房
「無憂庵(むゆうあん)」は毎月24日に開店

所 山口市名田島3483
時 10:00~15:00

情報はInstagramから



ウェブサイト



秋穂二島

セーリングの聖地

ヨットクラブ「ケイブハウス」は美濃ヶ浜海浜広場近くに位置し、穏やかな瀬戸内の海に白い建物が見える。日本選手権を3回制覇した名選手の内藤さんが湘南や鎌倉にも劣らないマリンスポーツの拠点を目指し1985年に設立した。「都会に負けてたまるかという反骨心や見返したい気持ちがあった」と当時を振り返る。91、99年と2度の台風で甚大な被害を受けたながらもこの場所を守り続けてきた。設立当初の仲間たちからその子、さらに孫の世代が海で楽しむ姿に目を細める。長身でダンディーな内藤さんは「世代を超えて交流が続き、マリンスポーツの文化が根ざしつつある。ずっとつないでいきたい」と語った。

ヨットクラブ ケイブハウス 内藤幸一郎さん



所 山口市秋穂二島岩屋
✉ naito@capehouse.jp

会員制でヨットが
楽しめる。
体験コースあり
※ホームページ
から予約可能



ウェブサイト



看板犬
まんまる

手ぶらでキャンプ

スゼンジハウス 森岡梨絵さん



山口南100から3分の距離にある小さなキャンプ場。人と人が交流する場所を提供したいと2021年に開業した。最大の売りは手軽さ。手ぶらで行けると評判でテントはもちろん、必要な道具一式が借りられ初心者でも気軽に利用できる。火起こしから片付けまで任せられバーベキューと焚火を仕事終わりに楽しむ人もいる。女性の森岡さんが管理人の点も安心感があり女性からの人気が高い。癒やし効果がある焚火を前に人々が自然と打ち解け語り合う。話好きで利用者との交流を楽しんでいる森岡さんは「ここは、人のつながりを大切にす素朴な田舎のような場所。おばあちゃんの家に戻る感覚で利用してほしい」と笑顔を見せた。



所 山口市錦銭司6247
※キャンプはウェブ予約制



Instagram

秋穂 AIO

三方を海に囲まれ漁業や車えびの養殖が盛んな潮騒のまち。お大師まいるの歴史があり、おもてなし文化が根付いています。

秋穂おすすめ!

車えび

秋穂は、車えび養殖事業発祥の地。車えび料理やイベントで地域おこし中!

瀬戸内海

(中道海水浴場・尻川海岸)

きれいな水質の秋穂湾や中道湾。マリンレジャーのメッカです。

秋穂八十八ヶ所巡り

日本最古の四国八十八ヶ所の写し霊場があります。

☑ 秋穂地域交流センター
☑ 山口市秋穂東6823-1
☎ 083-984-2132



秋穂二島 AIOFUTAJIMA

干拓地を活用した広大な農地が広がるとともに、瀬戸内海にも面し、美しく澄んだ海では、マリンレジャーやキャンプが楽しめます。

秋穂二島おすすめ!

白美(うみ)歩道

1.2kmの遊歩道で、山頂からはパノラマの絶景が楽しめます。

お試し暮らし住宅

住みやすい二島暮らしが体験できます。

二島つどいの広場『あそぼう家』

多世代交流を通じて色々な体験ができる子育て支援広場です。



お試し暮らし住宅

☑ 二島地域交流センター
☑ 山口市秋穂二島5990
☎ 083-987-2059



Instagram

小郡 OGORI

山陽新幹線が停車し、SLやまぐち号の汽笛が鳴り響く鉄道のまち。生活のすべてが揃うまちです。



オゴオリザクラ

☑ 小郡地域交流センター
☑ 山口市小郡下郷609-1
☎ 083-973-0638

小郡おすすめ!

交通の便が最高!

新山口駅や高速道路といった交通の要衝です。

激うま!小郡まんじゅう

中が透けて見えるほどの薄皮でこしあんを包んだ饅頭。

オゴオリザクラ

小郡にしかない貴重な八重咲きの山桜。



Facebook

陶 SUE

良質な粘土を原料とし、須恵器を製作してきた歴史があります。子どもの居場所づくりに力を入れており、夏休みに地域団体がさまざまな活動をするなど、子どもを中心とした地域づくりに取り組んでいます。

陶おすすめ!

陶の腰輪踊

県無形民俗文化財。八雲神社で奉納されます。

陶夏フェス

若者が企画運営する、地域の人気行事。

ご当地キャラ「すえっさい」

須恵器の窯跡があることから、陶器がモチーフとなっています。

☑ 陶地域交流センター
☑ 山口市陶2595
☎ 083-972-1318



Instagram



ご当地キャラ「すえっさい」

鑄銭司 SUZENJI

鑄銭司郷土館・長沢池

大村益次郎と古代銭のふるさと。登山やランニングなどのアウトドアやアクティビティが充実!産業団地への企業進出が進むエリアです。

鑄銭司おすすめ!

鑄銭司郷土館

幕末維新の先覚者「大村益次郎」の遺品・遺墨や、国史跡「周防鑄銭司跡」の出土品が展示されています。

登山やランニング好き必見!

陶ヶ岳やセミナーパークで一汗を。ボルダリングも楽しめます。

長沢池

地元有志によって植えられた芝桜やフジバカマがあり、秋にはアサギマダラが飛んでいきます。

☑ 鑄銭司地域交流センター
☑ 山口市鑄銭司5675-1
☎ 083-986-2360



大村益次郎の銅像

嘉川 KAGAWA

古くは山陽道の宿場町として栄えた地域です。多世代の支え合いによる交流や子育て支援に力を入れています。

嘉川おすすめ!

フルーツ狩り

(おいしませファーム、はあと農園、竹屋ぶどう園)

果物栽培に適した土地柄で地域にいちご狩り、ぶどう狩り農園があります。

嘉川文化祭

老若男女問わず多くの人で賑わう嘉川の一大イベントです。

子どもみこし

嘉川自治連合会が主催する地元小中学生対象の地域イベントです。

☑ 嘉川地域交流センター
☑ 山口市嘉川4651-1
☎ 083-989-2018



Instagram

佐山 SAYAMA

河原谷公園

地域ぐるみで地域行事に取り組む温かいまちです!日本が誇る世界的企業が進出するグローバルな企業団地もあり、仕事も暮らしも充実します。

佐山おすすめ!

河原谷公園、藤尾山公園

大型の遊具や滑り台などがあり、お天気のよい週末には子どもたちの歓声が響きます。

夏祭り、盆踊り盛りだくさん

全自治会で夏祭り・盆踊りを行っており、地域内でアツい夏が楽しめます。

フラワーロード佐山

地域ボランティアが手掛ける約100mの国道沿いの花壇。色とりどりの花々に心も潤います。

☑ 佐山地域交流センター
☑ 山口市佐山2726-1
☎ 083-989-3525



Instagram

名田島 NATAJIMA

広大な干拓地である名田島では、初夏には金色の麦、夏には水稻と大豆の葉の緑、冬には大地に芽吹く麦の緑を楽しむことができます。

☑ 名田島地域交流センター
☑ 山口市名田島1218-1
☎ 083-972-6720

名田島おすすめ!

名田島小学校の芝生グラウンド

ふかふかの芝生で1年を通して遊べます。

六神社

春には満開の桜並木が楽しめます。

岩屋山地蔵院

巨岩が鎮座する花の寺。御縁日には「名物うどん」などが楽しめます。

名田島小学校の芝生グラウンド

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

麦畑

山口市ナンプ地域交流センターで情報発信中!



Instagram

フォローしてね!

ナンプエリア

Southern area of Yamaguchi

山口市は子育てに関する相談機関や支援制度が充実しています。自然環境に恵まれ、公園や施設など子育てに適した環境が整っている山口市の南部エリアで、のびのびと子育てをしてみませんか。

妊娠・出産・子育て 総合支援 (ワンストップ支援)

山口市こども家庭センター

妊娠・出産・子育ての総合相談窓口として、専門の相談員が相談を受け付けます。妊娠・出産後のお母さん、子育て中の方、子ども、そのご家族などが抱える様々な悩みや心配ごとについて、解決へ向けたサポートをしています。



母子の健康をサポート

妊婦さんや産後、子育て中の方の相談に、保健師・助産師・管理栄養士・社会福祉士が対応します。

保育・子育ての相談

保育所・幼稚園・認定こども園の利用手続きや一時預かりについての相談等に、保育士が対応します。

家庭児童相談室

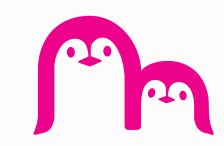
家庭や児童に関するさまざまな問題や相談に、保健師・社会福祉士・家庭児童相談員が対応します。

問 山口市こども家庭センター (山口市保健センター内)
☎ 083-921-7085 (平日8:30~17:15)
問 山口市小郡保健福祉センター
☎ 083-973-8147 (平日8:30~17:15)



妊娠・出産

母子手帳(子育て)アプリ やまここ by 母子モ



予防接種のスケジュールや成長記録などを一括管理できて地域の情報も届く、役立つ機能が満載の子育て支援アプリケーションです。山口市が提供するアプリなので安心して利用していただけます。通信料を除いて利用料は無料です。



予防接種のスケジュール管理

スケジュールの自動作成・接種時期をプッシュ通知でお知らせ

子育て施設の検索

産婦人科・小児科、子育て支援拠点施設や幼稚園・保育園など

地域の子育て情報が届く

健診・講座・イベント情報など

子どもの成長記録を家族で共有

身長・体重や記念日の思い出も

アプリのダウンロード

母子モ 検索

<https://www.mchh.jp/>

※アプリは紙の母子健康手帳を補完するもので、健診や予防接種の時は母子健康手帳が必要です。
※女性向け健康管理アプリ「ルナルナ」を運営する(株)エムティーアイが開発・運営しています。

子育て・保育

子育て親子の交流や相談ができる施設 地域子育て支援拠点施設

南部エリアに計10カ所開設している子育て支援拠点施設では、さまざまな遊びや活動、講座等を通じて子どもや保護者同士の交流ができます。また、子育てに関する悩みの相談も受け付け、子育て世代を応援しています。

問 山口市こども未来課 子育て応援担当
☎ 083-934-2756 (平日8:30~17:15)



子育て支援センター
たんぽぽひろば (小郡)
山本さん

今、親子が集える公園やご近所が少なくなってきました。センターは来たい時に遊びに来られる、普段の親子の居場所となれたらいいなと思っています。子ども同士が集い遊ぶ場、ママ同士のおしゃべりの場と思って来てください。親子で仲間を作っていくと、より子育てが楽しくなっていくと思いますよ。

保育園・幼稚園・認定こども園等

小学校就学前の子どもを対象とした保育園・幼稚園・認定こども園等は南部エリアに計19園あり、安心して子どもを預けられる環境が整っています。また、現在山口市外に居住している方でも、入所月の1日までに山口市に転入する場合は保育園への申し込みが可能です。



問 山口市保育幼稚園課
☎ 083-934-2798

その他の保育サポート (※利用料がかかります)

延長保育

保護者の就労時間などの事情により必要とされる時に、通常の保育時間以降に在園児が利用できます。

一時保育

保育所等に入所していない就学前の児童で、保護者の勤務形態や出産、傷病、入院等により一時的に保育が必要となる場合に利用できます。

病児保育

病気の子どもが集団保育が困難であり、かつ、保護者の勤務等の都合により家庭保育が困難となる場合、一時的に預かるサービスです。

【山口市の子育て支援・助成金制度】

高校生世代まで対象 乳幼児・こども医療費助成制度

安心して子育てができるまちづくりを推進することを目的として、乳幼児から高校生世代までの医療費の自己負担分を助成します。

助成額／自己負担分を全額助成 ※保険診療による医療費
対象者／乳幼児、小・中学生、高校生世代(18歳まで)

問 山口市保険年金課 福祉医療担当
☎ 083-934-2803 (平日8:30~17:15)

無償化の拡大 第2子以降の保育料の無償化

第2子以降の3歳未満児の保育料について、世帯の所得やきょうだいの同時入所に関わらず、利用者負担額(保育料)が無料となります。

※預かり保育事業、保育所・認定こども園等で行う一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業は対象外
※認可外保育施設、企業主導型保育施設は月額上限あり

問 山口市保育幼稚園課
☎ 083-934-2798 (平日8:30~17:15)

就学

小学校・中学校

南部エリアには、14校の小学校と、6校の中学校があり、電子黒板やタブレット等の導入、情報教育専門員・支援員の配置など、ICTを効果的に活用した授業を展開しています。成績だけではなく、学ぶ意欲や挑戦する力、やりぬく力などを身につける教育に力を入れており、子どもにとって夢や希望を抱きやすい環境づくりに取り組んでいます。

問 山口市教育委員会学校教育課
☎ 083-934-2863 (平日8:30~17:15)



放課後児童クラブ



保護者の就労などにより放課後留守家庭児童となる小学生の、放課後の適切な遊びと生活の場になる「放課後児童クラブ」。南部エリアにある全ての小学校で開設しています。また、定員に余裕がある場合には長期休業中のみの利用も受け付けています。

開所時間／平日 放課後~18:00
土曜日・長期休業期間中 8:30~18:00

●通年利用／月額3,000円
※長期休業中のみの利用もあります。

問 山口市こども未来課 子育て応援担当
☎ 083-934-2756 (平日8:30~17:15)



利用料／無料

※利用する医療機関等によって実費(食費、おむつ代等)が必要になります。

問 山口市子育て保健課 母子健康サポート担当
☎ 083-921-7085 (平日8:30~17:15)

山口市産後ケア事業

「出産や育児の疲れから体調がなかなか回復しない」、「赤ちゃんのお世話や子育ての心配がある」など不安定になりやすい産後のお母さんを対象に、産科医療機関等による産後ケアを実施しています。体調管理や赤ちゃんについてのアドバイス、休息の確保などのサポートを受けることができます。

対象者／産後1年未満の山口市に住民登録のある産婦さんとその赤ちゃん
※医療行為が必要な方は利用できません。

母乳支援型

産科医療機関等に出向き、授乳相談等(母乳外来)を受けることができます。

【利用回数】
単胎:1回
多胎:1回

日帰り型

産科医療機関等において、心身のケアや授乳相談、育児サポートを受けることができます。

【利用回数】
単胎:3回
多胎:6回

訪問型

地域の助産師等がご自宅・滞在先に訪問します。安心できる場所で心身のケアや授乳相談、育児サポートを受けることができます。

【利用回数】
単胎:1回
多胎:5回

宿泊型

産科医療機関等に宿泊し、心身のケアや授乳相談、育児サポートを受けることができます。

【利用回数】
単胎:7回
多胎:14回

この他にも無料の妊婦健診等、妊娠・出産に関する各種支援があります。



公園・広場

ブランコ、滑り台、砂場などを設置した気軽に通える身近な公園から大型遊具やイベント会場のある総合・広域公園まで、さまざまな公園があります。子どもの遊び場としてはもちろん、親子でキャンプやピクニックなど、いろいろなシーンで活用いただけます。

子どもから大人まで誰もが楽しんで交流できる場所 山口きらら博記念公園（阿知須）

【山口市阿知須10509-50】

太陽の丘・トリムの広場

自然な起伏や洞窟トンネルなど遊びの空間が広がる芝生の丘と、高さ3~5mのクライミングウォール、長さ35mのマウンテンネットのほかローラー滑り台、ターザンロープなどのアスレチック遊具があり、楽しく運動することができます。



各種スポーツ大会や式典、展示会など多目的に使用されるドームをはじめ、水泳プール、サッカー・ラグビー場、中国地方最大級のフラワーガーデン、大芝生広場などの充実した施設を備えた公園。自然豊かで広大な敷地は散策や休憩、ピクニックにもぴったりです。また園内では全国規模の音楽イベントも開催されます。



月の海

ビーチバレー等の海浜スポーツや砂遊び水遊びなどの自然とのふれあいを楽しむことができる海浜空間です。休憩棟にはトイレ、更衣室、シャワーを完備しています。



海を見渡せる
迫力満点の
ローラー滑り台

藤尾山公園（佐山）

【山口市佐山1154-55】

藤尾山公園といえば山頂の展望広場にある全長約70mのローラー滑り台。周防大橋や山口湾の絶景を見渡しながら滑ることができます。



360度パノラマの 絶景スポット 草山公園 （秋穂）

【山口市秋穂中道】

山口市最南端の公園です。目の前には海が広がり、高さ12mの白い灯台から360度見渡せる眺めは格別。1,000本の桜が植えられ、桜の名所としても人気です。近くには海水浴場もあります。



大自然の中でリフレッシュ

千坊川砂防公園 キャンプ場（秋穂）

【山口市秋穂東天田】

大海山近くの自然に囲まれた無料で楽しめるキャンプ場。キャンプサイト、金戸と水道を備えた炊事棟、あずまやなどがあり、浅い小川で水遊びもできます。（キャンプサイトの利用は要予約）

☎ 山口市南部土木事務所
083-973-8163（平日9:00~17:00）

南部エリアの 遊び×学び

子育てなら山ロ！

たくさん遊んでたくさん学ぶ。
子どもがいろいろなことを
体験・吸収して成長できる
場所を紹介します。



「日本一本書を読むまち」 をめざして

「日本一本書を読むまち」を目指す山口市では図書館をはじめ学校やまちの事業所と連携し、本に興味を持ってもらうためのさまざまな取り組みを行っています。

幼児・子どものためのイベントも開催 山口市立図書館

山口市内6カ所の市立図書館のうち3つが南部エリアにあり、おはなし会や上映会、ワークショップなどのイベントが開催されています。また子どもコーナーにも力を入れており、赤ちゃんから本に親しめる環境が整っています。



子ども向けのコーナーが充実！



秋穂図書館

☎ 山口市秋穂東6823-1
083-984-0065

開館時間／平日 10時00分~18時00分
土日 9時00分~17時00分

休館日／月曜・祝日・年末年始、
図書整理日・特別整理期間



阿知須図書館

☎ 山口市阿知須2737-1
0836-66-0001

開館時間／平日 10時00分~18時00分
土日 9時00分~17時00分

休館日／月曜・祝日・年末年始、
図書整理日・特別整理期間



小郡図書館

☎ 山口市小郡下郷609-1
083-973-0098

開館時間／平日 10時00分~19時00分
土日 10時00分~17時00分

休館日／火曜・祝日・年末年始、
図書整理日・特別整理期間



この他の6地域の地域交流センター内には
図書室もあります



まちのいろんな場所で本と出合える まちじゅう図書館



カフェや美容院など、まちなかの人が集まる場所にサテライトライブラリーを設置し、本を通じた新たな発見や学びの場を提供しています。本は定期的に入れ替わりますので、訪れるたびに新しい本との出会いが待っています。

まちじゅう図書館
Satellite Library
サテライト ライブラリー



あなたのまちに 本を届ける 移動図書館 「ぶっくん」



一人でも多くの人に図書館サービスを利用してもらうために、移動図書館「ぶっくん」が各地域交流センターや小学校などを巡回しています。





汽笛を鳴らして新山口駅から津和野駅を駆けぬける漆黒の車体。1973年に山口線から姿を消した蒸気機関車は、多くのファンの声を受け「SLやまぐち号」として1979年に復活しました。車窓に広がる田園風景や情緒溢れるレトロな車内装飾が、ノスタルジックな旅を演出。沿線からたくさんの人が手を振って温かく歓迎してくれることも旅の魅力です。山口県や島根県津和野町の特産品、郷土料理が楽しめる「SLやまぐち弁当」はその味もさることながらオリジナルのパッケージもファンの心を掴んでいます。



小郡 蒸気機関車でノスタルジックな旅 SLやまぐち号



公式ホームページ

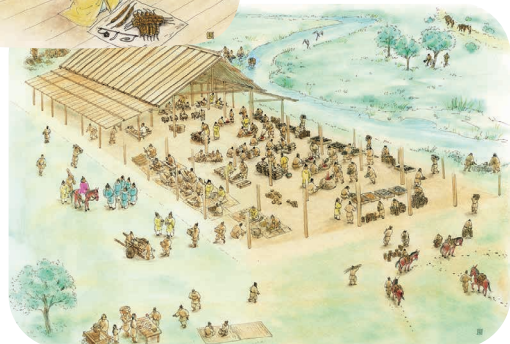
鑄銭司 大村益次郎ゆかりの品や 周防鑄銭司跡出土品を展示する郷土館

鑄銭司郷土館

鑄銭司地域は、平安時代から約200年にわたり貨幣の鑄造が行われた「周防鑄銭司跡」が所在し、また明治維新の先覚者大村益次郎の出身地でもあります。鑄銭司郷土館では、「周防鑄銭司跡」から出土した遺物やさまざまな日本の貨幣、大村益次郎に関する資料を展示しています。



早川和子氏による復元画
「周防鑄銭司で働く役人たち」(上)
「周防鑄銭司の銭づくり工房」(下)



所 山口市鑄銭司11422

☎ 083-986-2368

営 9:00~17:00 (入館16:30まで)

休 月曜(祝日の場合は翌平日)、12月29日~1月3日

【入館料*】一般110円、18歳以下・70歳以上・障がいのある方及びその付添人無料



阿知須

きらら浜 自然観察公園



淡水池・ヨシ原・干潟・汽水池・樹林地と多様な環境からなる自然観察公園。季節によってさまざまな野鳥や生き物たちが見られます。自然観察や環境学習の拠点となるビジターセンターでは専門指導員の観察サポートもあり、観察展望棟からは山口湾やきらら浜などが一望できます。公園内では多彩なイベントを開催しているので、訪れる度に新たな発見があります。

所 山口市阿知須10509-53

☎ 0836-66-2030

営 9:00~17:00 (ビジターセンター入館16:30まで)

休 月曜(休日の場合は翌日)、12月28日~1月4日

【ビジターセンター入館料*】
大人200円、18歳以下無料



*各施設の入場・入館料は変更となる場合があります。



秋穂二島

美しい瀬戸内海でマリンスポーツ 美濃ヶ浜海浜広場

穏やかな瀬戸内海が望める海浜広場。温水シャワーやトイレなどの設備が整っており、海水浴のほかキャンプやバーベキューが楽しめる人気のアウトドアスポットです。ハワイ発祥の「SUP(スタンドアップパドルボード)」は、大きなボードの上に乗ってパドルでこぎながら海の上を進むマリンスポーツ。穏やかで美しい秋穂湾の海上散歩にぴったりです。

所 山口市秋穂二島434-15

☎ 083-934-2810 (山口市観光交流課)



秋穂

オートマタと木製ゲームのミュージアム ミュゼ・オートマトン

オートマタ作家の原田和明さんの世界が楽しめるミュージアム。1階は手作りの木製ゲームや昔懐かしいレトロゲームがそろっているので、大人も子どもも夢中で遊べます。2階には原田さんが製作したオートマタ作品を展示。ユーモア溢れるからくり人形が迎えてくれます。また、敷地内にある自然に囲まれた一棟貸切の小さなコテージ「ネスト・オートマトン」に宿泊することもできます。



所 山口市秋穂東7737

営 土・日曜(予約制)

10:00~18:00

(最終入店17:00)

【入場料(1時間)*】

大人(中学生以上)500円、

こども(小学生)200円、幼児無料



*ウェブ予約制

週末！ おでかけスポット

南部エリアはレジャーや自然、歴史・文化など“おでかけしたくなる”魅力的なスポットが盛りだくさん。その一部をご紹介します。



秋穂

見晴らし最高の露天風呂と 名物車えび料理も堪能！ 海眺の宿あいお荘

瀬戸内海を望む絶景に恵まれたくつろぎの宿。天然温泉露天風呂に浸かりながら眺める景色に心も体も癒やされます。晴れた日のテラス席もお勧めで、九州の由布岳や国東半島が見通せることも。秋穂の名物である車えびが味わえるのも大きな魅力の一つ。瀬戸内海の風景を楽しみながら絶品の車えび料理が堪能できます。



所 山口市秋穂東768-13

☎ 0120-84-2202





道の駅

南部エリアには2カ所の道の駅があり、新鮮な野菜や地域の特産品など、魅力的な商品が揃っています。



人気
かぼちゃソフト

山口きらら博記念公園近くにある「道の駅きららあじす」。地元産の新鮮な野菜や果物、魚介類をはじめ、県内のお土産も取りそろえています。レストランでは山口名物の瓦そばや自然薯（じねんじょ）を使用した料理が味わえます。売店のお弁当販売も人気で、予約販売も受け付けています。焼きたてのパンや地元産のもち米を使用したつきたての餅も購入できるほか、阿知須特産の甘いかぼちゃ「くりまさる」のソフトクリームは、子どもから大人まで大人気。ハンドメイドマーケットなどのイベントも定期的に開催されています。

道の駅きららあじす

所 山口市阿知須10509-88
☎ 0836-66-1001
営 8:30~18:00
休 3・6・9・12月の第2火曜、1月1日
※営業時間、店休日は店舗ごとに異なります。



山本由香 駅長

車えびが有名な秋穂地域にある「道の駅あいお」。えびをイメージしたかわいいうで観が特徴です。直売所では新鮮な海産物や、地域の農産物を販売。活き車えびの注文も受け付けています。レストランでは「えびフライ定食」「えびうどんそば」「えび焼きめし」など秋穂の特産を使った料理が楽しめます。また、地元で作られた蜂蜜やみかんジュース、「秋穂鰻頭（まんじゅう）」、「あいおの海老塩」などお土産も充実。あいおえびを使用したサクサクの「車海老コロッケ」は、道の駅あいお限定のご当地商品です。



車海老
コロッケ

道の駅あいお

所 山口市秋穂東1520番地4
☎ 083-984-5704
営 9:00~18:00
休 第2・第4水曜（祝日は営業）、12月31日~1月3日



荒原 健児 駅長



南部エリア 農産物 水産物 朝市・直売所情報



小 郡 八方原ふれあい朝市
開催日時：土曜
[3~10月] 7:00~8:30
[11~4月] 7:30~9:30
山口市小郡下郷八方原
（八方原橋交差点から約400m）

小 郡 小郡朝市ハッピー
開催日時：月・水・金曜
9:30~11:50
※臨時休業あり
山口市小郡下郷3093番地
（柏崎ガラス温室内）

陶 新鮮農家の産直市
開催日時：火・金曜
[夏] 7:30~9:00
[冬] 8:00~9:30
山口市陶郷下
（JA山口中央陶支所向かい）

秋 穂 JF山口支所
開催日時：日曜
7:00~ ※売り切れ次第終了
山口市秋穂東5915
（山口県漁協組合山口支所前）

名 田 島 名田島ふれあい市
開催日時：水・土・日曜※
7:00~11:00
山口市名田島1559-5
（名田島小学校向かい）
※日曜は8:00~12:00
山口南総合センター（山口市名田島1218-1）

鑄 銭 司 鑄銭司ふれあい市
開催日時：火・金曜
[火] 14:00~16:00
[金] 9:00~11:00
山口市鑄銭司5696-1
（JA山口中央鑄銭司支所敷地内）

鑄 銭 司 長沢ふれあい市
開催日時：日曜
10:00~15:00
山口市鑄銭司長沢湖畔
（長沢ガーデン敷地内）

秋 穂 JF大海直売所
営業日：月・火・木・金・土・日曜
9:00~16:00
[海鮮丼] 店内飲食 11:00~15:00
持ち帰り 11:00~16:00
山口市秋穂東643-1
（山口県漁協大海支店）

秋 穂 二 島 ふたじまハーモニー市
開催日時：水・土・日曜
7:00~12:00
山口市秋穂二島324-86
（周防大橋駐車場から約600m）

嘉 川 嘉川ふれあい朝市
開催日時：水・土曜
7:30~10:00
山口市嘉川3475-1
（JAライオンセンター構内）

阿 知 須 引野ふれあい市場
開催日時：火・土曜
[火] 7:00~12:00
[土] 7:00~14:00
山口市阿知須引野

新鮮な農水産物が
買えて、直接生産者の
話が聞ける！

特産品

南部エリアが誇る

あいおえび（車えび）



八木政治さん
秋穂車えび推進協議会



秋 穂 車えびの殻を
有効活用
くるまえびの塩

車えびの殻を乾燥・粉碎して
焼き塩と合わせた調味料。
香りと栄養、味を凝縮した
贅沢な塩です。

玉ねぎ

山口市南部で作られている玉ねぎは、瀬戸内の温暖な気候を活かし約100年前から栽培がはじまり、現在は「もみじ3号」や「ターザン」などの品種が栽培されています。

南部
エリア



名田島
ほか

はなっこりー

菜の花のような上品な見た目が
料理を彩る、名田島生まれのオリ
ジナル野菜。しゃきとした歯
応えと甘みがあり、花から茎まで
すべて食べられます。

サイシンメブロッコリー



あじす 寒漬 （あぐりてらす阿知須）

大根をローラーで平らにし、
2~3カ月寒風にさらした後、
1カ月ほど陰干ししてからさら
に熟成させ、しょうゆやみりん
で漬けて完成した伝統的な漬物です。



パリッリ
漬物

阿知須

嘉 川

山頭火 （金光酒造）

県産の酒米を使用し、
熟練の職人の手で作ら
れた県内屈指の銘酒で
す。全国新酒鑑評会で
金賞を受賞しています。



種田山頭火
が由来の
地酒

山頭火は
1933年5月8日の花まつりの日に
嘉川を訪れており、萬福寺には
その際に詠んだ句の石碑が
建立されています。

小郡の「小」の字を
かたじけなく
饅頭

小 郡

小郡饅頭 （金子老舗）

全国菓子大博覧会名誉総
裁賞受賞歴を持つ、老舗
の名物饅頭。豆から炊き
上げた餡を使用し職人が
丁寧に焼き上げる、こだ
わりの逸品です。



わが国最古の
貨幣の一つ、
「和同開珎」を模した
「銭の」もなか。

鑄 銭 司

銭の菓子 （銭の菓子本舗）

パリッとした皮と程よい甘さの粒あんが絶妙な、
半世紀以上にわたって地域に愛されるお菓子です。



銭の菓子本舗のみなさん



11月 浜村杯秋穂ロードレース大会

【秋穂】秋穂中学校周辺

昭和30年ボストンマラソン大会優勝をはじめ、輝かしい実績を残された秋穂地域出身の名ランナー「浜村秀雄氏」の偉業をたたえ開催される大会です。穏やかな瀬戸内の海と豊かな自然に恵まれたハーフマラソンのコースを次代を担うランナーたちが駆け抜けます。

☎ 浜村杯
秋穂ロードレース大会
実行委員会事務局
☎ 083-984-2132



Autumn

10月

岩戸神楽
【小郡】熊野神社

山口市指定の無形民俗文化財で、秋の例祭に奉納される古式神楽。「天の岩戸」神話の神々が登場する16の舞で構成されています。

☎ 岩戸の舞保存会
☎ 083-972-6333



Spring



4月 オゴオリザクラまつり

【小郡】小郡地域交流センターと周辺

小郡地域のブランドであるオゴオリザクラを愛でるイベント。スタンプラリー、ステージパフォーマンス、バザーなど、楽しい催しがたくさん行われます。

☎ オゴオリザクラまつり実行委員会
(おごおり地域づくり協議会内)
☎ 083-976-8588



約240年前、四国の霊場を勧誘して開かれた秋穂八十八ヶ所霊場。「秋穂八十八ヶ所お大師まいり」は、弘法大師の命日にあたる旧暦の3月20日、21日の「お大師様の日」に毎年開催されています。八十八ヶ所のお札所の戸が全て開かれ、県内外から多くのお遍路さんが巡礼に訪れます。各札所では、地元の人たちがお茶やお菓子などでお接待し、ふれあいがながら弘法大師の命日をしのびます。

☎ (一財)山口観光コンベンション協会
秋穂支部
☎ 083-984-3741

南部エリア イベント情報

4月

秋穂八十八ヶ所霊場
お大師まいり【秋穂】

3月 道の駅 きたらあじす 周年祭

【阿知須】道の駅きたらあじす

毎年多くの人でにぎわう道の駅きたらあじすの周年祭は、沢山のイベントで盛り上がります。



☎ 道の駅きたらあじす
☎ 0836-66-1001

Summer

5月

阿知須浦まつり
十七夜祭・花火大会
【阿知須】阿知須駅前、恵比寿神社、阿知須漁港広場



阿知須地域の伝統行事。威勢のいい踊り曳き山(山車)が町を練り歩き、夜には約3500発の花火が鮮やかに花を開きます。

☎ 阿知須浦まつり実行委員会
(山口県中央商工会阿知須支所内)
☎ 0836-65-2129

7月

ふしの夏まつり
【小郡】樺野川東津河川公園



「ふるさと心はひとつ」をテーマに行われる夏まつり。屋台などの飲食も楽しめ、おごおり総踊りやふしの岩戸太鼓がまつりを盛り上げます。フィナーレに打ち上げられる約3000発の花火は夜空を美しく彩ります。

☎ ふしの夏まつり実行委員会(一社)吉南青年会議所内
☎ 083-973-4274

8月

あいおえび狩り
世界選手権大会
【秋穂】中道海水浴場



干潟に放流された車えびを素手で捕まえ、数を競う大会。車えび養殖発祥の地をPRする恒例のイベントは全国から応募が殺到し、抽選は約40倍前後という競争率を誇ります。捕まえた車えびは持ち帰ることができ、自宅で車えび料理を楽しめます。

☎ (一財)山口観光コンベンション協会 秋穂支部
☎ 083-984-3741

6月 四十八瀬川 ほたる祭り

【小郡】小郡上郷新町西公民館

山口市指定の天然記念物「四十八瀬川のゲンジボタル」の乱舞を鑑賞できます。バザーやステージイベントも行われ、多くの人で賑わいます。

☎ 四十八瀬川ほたる祭り実行委員会
☎ 083-972-5747

7月 名田島ちょうちんちょこっとまつり

【名田島】山口南総合センター

ちょうちんが灯され、昔ながらの風情を楽しめる地域のまつりです。まつりの最後には大きな花火が夏の夜空を彩ります。

☎ 名田島ちょうちんちょこっとまつり
実行委員会
☎ 083-972-6720



Winter

2月

阿知須ひなもんまつり
& ぷち街角ギャラリー



古い着物を縫い直しで作った動物や花、手まりなど、色鮮やかな小物が阿知須駅や商店街のお店、民家を彩るイベントです。阿知須「ひなもん」は、福岡柳川のつるしびな「さげもん」をお手本に、まちおこしを目的として始めました。かつて廻船業で栄えた、歴史情緒あふれる居蔵造りの街並みを散策しながら、色彩豊かな「ひなもん」を楽しむことができます。

☎ 阿知須のひなもんまつり実行委員会
(山口県中央商工会阿知須支所内)
☎ 0836-65-2129

11月 新山口イルミネーション

【小郡】新山口駅北口駅前広場・南口駅前広場

新山口駅北口駅前広場・南口駅前広場を中心に約15万個のLED電球と学生が制作したLEDライトが、広場の樹木や通路を幻想的に演出します。

☎ 新山口イルミネーション実行委員会
☎ 083-976-8588



12月

道の駅あいお
歳末大感謝祭



☎ 道の駅あいお
☎ 083-984-5704

【秋穂】道の駅あいお
1年間の感謝を込めて開催されるイベントです。秋穂産車えびや特産品、商品券などが当たる大抽選会等があります。

創業

産業交流スペース Megriba (メグリバ)

幅広い世代の方に出会いや学び、チャレンジの機会を提供する起業・創業支援施設。会員制「コワーキングスペース」や、セミナー・交流会等を行う「コミュニティラウンジ」、飲食店開業を目指す方向けの「シェアキッチン」、動画の撮影・編集等ができる「メグリバマーケティングスタジオ」など充実したスペースを用意しています。



コワーキングスペース



コミュニティラウンジ

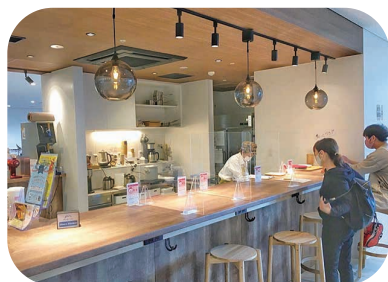


メグリバマーケティングスタジオ



シェアキッチン

自分の店を持つ前に、設備をシェアしながら少ない費用で開店準備や実践トレーニング、テストマーケティングができます。



産業交流スペース Megriba
インキュベーションマネージャー
小見山さん

産業交流スペースMegribaは、シェアキッチン等の特色ある施設やイベント・セミナー、相談会などの開催を通じて、新たなチャレンジをする方の課題解決のお手伝いをしています。相談会では山口へ移住・起業を考えられている方の相談も受けています。移住前のオンライン相談も対応しています。また、他の支援機関や金融機関へおつなぎすることが出来ます。起業を考えている方は、まずはお気軽にご相談ください。

☎ 083-973-6660 (9:00~22:00 ※第2・4火曜は除く)



山口商工会議所 広域ビジネス サポートセンター

あなたの夢を応援します！
創業相談窓口・
創業セミナー



「山口市内で創業を考えているが何から準備すればいいかわからない」など、創業に関する様々な相談に対応します。専門家への個別相談（一部費用負担の場合あり）や、支援金・補助金の紹介、創業の各種手続き方法から創業前、創業後に役立つセミナーの開催まで、幅広い創業支援を実施しています。

☎ 083-972-0075 (平日8:30~17:00)

公益財団法人 やまぐち産業振興財団

県内創業・
事業承継促進事業
女性向けの
創業支援も充実



山口県の創業に関する情報・知識・支援策等をまとめて発信するポータルサイトの運営や、新たな事業の創出を促進し地方創生を実現するための「やまぐち創業補助金」、ネットワーク構築の支援やセミナー等の女性創業サポート、女性ビジネスプランコンテストなどを行っています。

☎ 083-902-3711 (平日8:30~17:15)

山口県よろず支援拠点

中小企業・小規模事業者の
皆様のための経営相談所



これから創業予定で経営が分からない、事業計画の立案や資金調達に不安を感じている方など、具体的な課題に対して専門家がアドバイスや支援情報をお伝えします。オンラインでの相談も可能ですので、気軽に利用できます。経営支援に関する相談は無料で対応しています。

☎ 083-902-5959 (平日9:30~17:00)

移住後の創業者支援金制度

山口市UJIターン創業者 支援補助金



山口県外に1年以上居住し移住して2年未満又は移住予定の方に、創業するために必要な経費を補助します。

補助金額
最大 **50万円**

問 山口市ふるさと産業振興課 起業創業支援担当
☎ 083-934-2928 (平日8:30~17:15)

山口市UJIターン若者創業時 賃貸住宅家賃補助金



山口県外から移住し、1年以内に起業・創業した45歳未満の方に家賃の一部を補助します。

補助金額
最大 **1万円/月**
※最長2年間

問 山口市農山村づくり推進課 移住定住担当
☎ 083-934-4646 (平日8:30~17:15)

移住×仕事 — やまぐちで働く —

2021年4月に
オープンした、
JR新山口駅の北口に直結する
「産業交流拠点施設」。
施設内には、起業・創業や就職を
支援する機関が充実しており、
それぞれが連携を図りながら
移住を検討する方を
サポートしています。



山口市産業交流拠点施設

やまぐち暮らし・しごと総合支援センター

県外からUJIターンされる方 の就職をサポート

県外にお住まいの方が安心してUJIターンできるように就職活動の支援をしています(年齢制限はありません)。

- 求人情報一覧表の送付
- 求人企業へ一覧表による登録情報の送付(希望者のみ)
- 企業との面接の手続きの仲介や紹介
- UJIターン就職説明会等のご案内



やまぐち暮らし・しごと総合支援センター
UJIターンアドバイザー 末高さん

民間企業への就職支援だけでなく、農林水産業への就業や住宅についての相談、市町等の相談窓口への取次業務など、UJIターン全般に関する相談対応を行っています。また、UJIターンを希望される方と即戦力となるUJIターン人材の採用を希望される企業を結び付けるため、職業紹介を行っています。この職業紹介制度では、UJIターン人材と企業双方に登録していただいたうえで、登録情報をもとにUJIターンアドバイザーを介してお互いに面接リクエストをすることができます。登録情報は、ホームページとやまぐち暮らし・しごと総合支援センターが発行する冊子に掲載しています。



山口市南部で働く♪



UJIターン
資料請求



UJIターン
希望登録



☎ 083-976-0277
(平日8:30~19:00/土曜、第2・4日曜8:30~17:00)

やまぐちしごと応援サイト



山口市が運営する市内企業の情報発信サイトです。
山口市の魅力的な企業や、セミナー・イベント情報等仕事探しに役立つ情報を発信しています。移住前に企業の特長や雰囲気を知ることができます。



登録企業数は
約200件!
※2025年3月時点

🔍 企業サーチ

▶ 企業PR動画

📅 セミナー・イベント

💰 助成金・補助金

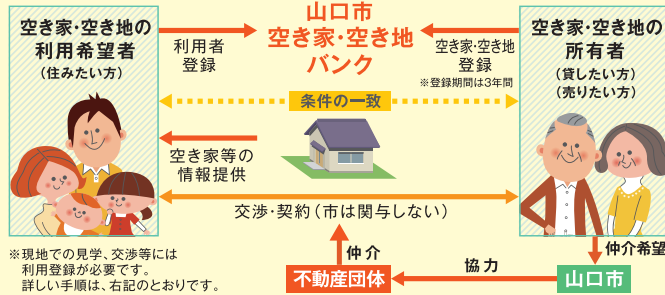
住まいの支援

空き家・空き地バンク

秋穂
二島

秋穂

空き家・空き地バンクとは、「売りたい」「貸したい」所有者と「買いたい」「借りたい」利用希望者とを結ぶ制度です。南部エリアでは現在、秋穂二島・秋穂の2地域を対象に実施しています。



空き家・空き地情報は
移住情報サイト「すむ住む山口」
に多数掲載！



- 登録申し込み**
空き家・空き地バンクの利用には、予め利用登録申込書の提出が必要です。現地見学を希望される場合には、日程調整等の都合上、1～2週間前までに申込書を提出してください。
- 登録完了**
登録が完了しましたらこちらから登録完了通知書を登録住所へ送付します。
- 見学依頼・見学**
空き家等の見学日時を調整を行いますので、見学希望日を決めてお電話ください。

空き家バンク改修事業補助金

空き家・空き地バンクに登録された空き家に、移住者が入居する際に改修が必要な場合、改修費の一部を補助します。詳細はこちら



補助率・補助額	
●入居者又は、その配偶者が45歳未満の世帯 ●15歳未満の方がいる世帯	補助率:2/3 上限額 60万円
●上記以外の世帯の場合	補助率:1/2 上限額 45万円

空き家バンク家財道具等 処分事業補助金

空き家・空き地バンクに登録された空き家に、移住者が入居する際に家財道具等の処分が必要な場合、処分・搬出にかかる費用の一部を補助します。



●補助率:1/2 上限額 **10万円**
※補助金交付手続きはどちらも改修・処分を行う前に必要です。

その他の地域は、民間宅地建物取引業団体のホームページからお探しいただけます。

●山口県宅地建物取引業協会
(ハトマークサイト)



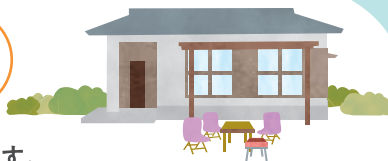
●全日本不動産協会山口県本部
(ウサギマークサイト)



移住体験

お試し暮らし住宅 (子育て世代向け)

秋穂
二島



「お試し暮らし住宅」は、家具・家電等を備えた移住体験に利用いただける住宅です。最長で2週間借りることができ、農業体験や学校見学、地域イベントへの参加などの体験メニューもあります。

【対象】「山口市秋穂二島地域で子育てをしたい」
意向をお持ちの方（未婚・既婚問わず）

【人数】1世帯（5人程度）※ふとんは5組まで無料

【期間】原則1週間以上2週間以内
※1週間未満や2週間を超えるご利用については要相談

【料金】1週間／7,000円（消耗品は自己負担）
清掃料／1回の利用につき6,000円

※県外からお越しの際は、
山口市Uターン訪問補助金が
利用できます。



問 二島定住促進委員会 住もう家（二島地域交流センター内）
☎ 083-987-2059（平日8:30～17:00）



詳細はこちら

あなたの移住を全力応援！

山口市移住情報サイト



<https://www.sumusumuyamaguchi.jp/>



すむ住む山口



山口市移住・定住支援キャラクター移獣ススム

移住相談窓口

仕事、住まい、暮らしなど移住に関する
ことは、お気軽にご相談ください。

遠方からでも対面で相談！

オンライン移住相談 (Zoom)

事前予約が必要です。
二次元コードから
お申し込みください。



山口

山口市農山村づくり推進課
移住定住担当

所 山口市亀山町2-1 山口市役所3階 ☎ 083-934-4646
開館時間／平日8:30～17:15
休 館 日／土・日曜、祝日、年末年始
E-mail : nousanson@city.yamaguchi.lg.jp

東京

やまぐち暮らし・しごと
東京支援センター

所 東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階 NPO法人ふるさと回帰支援センター内
☎ 03-6273-4887
開館時間／10:00～18:00
休 館 日／月曜、祝日、盆、年末年始
E-mail : yamaguchi@furusatokaiki.net

大阪

やまぐち暮らし・しごと
大阪支援センター

所 大阪府大阪市北区梅田2-4-13
阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪事務所内
☎ 06-6341-0755
開館時間／9:30～17:00
休 館 日／土・日曜、祝日、年末年始
E-mail : u-turn-osaka@joby.jp

移住
前

山口市Uターン訪問補助金

山口県外から山口市への移住を希望される方の、移住に
向けた訪問に必要な交通費及び滞在費を支援します。

＜要件等＞

- 山口県外からの移住を希望する方。
- 訪問の目的が居住環境の下見又は就業・起業・就職活動である方。
(就職、転職、進学により転入予定の方は除く。)
- 訪問前に山口市役所の職員と相談を行い、その案内・指導・助言の下で訪問する方。
- この訪問に際して、他の公的制度による補助を受けていない方。

補助率・補助額	●45歳未満の方が農山村エリア(※1)での就業・起業の 検討や就職活動のため訪問する場合	補助率:10/10 滞在費 上限額 5万円/人	補助率:10/10 滞在費 上限額 7万円/人
	※県内で契約したレンタカー代も含む(燃料代は除く)		
	●45歳未満の方が登録事業者(※2)を就職活動のため訪問する場合	補助率:10/10 滞在費 上限額 5万円/人	補助率:10/10 滞在費 上限額 5万円/人
	●上記以外の場合	補助率:1/2 滞在費 上限額 3万円/人	補助率:1/2 滞在費 上限額 5万円/グループ

問 山口市農山村づくり推進課 移住定住担当
☎ 083-934-4646（平日8:30～17:15）



詳細はこちら

※1 農山村エリア…山口市南部エリアは陶、銚子、
名田島、秋穂二島、秋穂
※2 登録事業者 …やまぐちしごと応援サイトに
登録のある事業者



やまぐちしごと
応援サイト

大都市圏
からの
移住者

山口市わくわく 移住支援補助金

＜要件等＞※下記以外にも要件がありますので必ず市ウェブサイトをご確認ください。

- 転入する直前までの10年間のうち通算5年以上
- 転入する直前まで連続して1年以上

- 東京23区に居住または東京圏(条件不利地域を除く)に
居住し、東京23区へ通勤していた方。
- 東京圏、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県及び
福岡県に在住していた方。

※広島県及び福岡県は、令和6年10月15日以降に転入した場合のみ対象。

※本補助金の申請は、山口市への転入後1年以内に行う必要があります。
年度ごとの申請締め切りや詳細要件等の確認が必要となりますので、
必ず事前にご相談ください。

東京圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)、愛知県、京都府、
大阪府、兵庫県、広島県及び福岡県から移住し、就業・創業・
テレワークをされている方に、移住支援金を支給します。

- 東京23区に居住または通勤していた方
単身 60万円／世帯 100万円
18歳未満の子ども1人につき最大100万円を加算(同一世帯・同居)
- 東京圏・京圏・近畿圏・広島県及び福岡県に在住していた方
単身 30万円／世帯 50万円
18歳未満の子ども1人につき最大50万円を加算(同一世帯・同居)

補助額

問 山口市ふるさと産業振興課 人材確保支援担当
☎ 083-934-2645（平日8:30～17:15）



詳細はこちら

移住
時

山口市Uターン者 移転費用補助金

山口県外から移住し、農山村エリア(※1)の
事業者又は登録事業者(※2)に就職する際や、
第一次産業に就労する際の引っ越しや移動に
かかる費用を支援します。

＜要件等＞

- 農山村エリアの事業者又は登録事業者に就職する
山口県外からのUターン者。(ただし、新規卒卒者は除く。)
- 第一次産業(農林水産業)に就労する
山口県外からのUターン者。

- 補助対象者が以下のいずれかに該当する場合
①45歳未満 ②15歳未満の扶養者がいる世帯
③農山村エリアに在住
補助率:2/3 上限額 **20万円**
●①～③以外の場合
補助率:1/2 上限額 **20万円**

問 山口市農山村づくり推進課 移住定住担当
☎ 083-934-4646（平日8:30～17:15）



詳細はこちら

山口市南部で暮らしてみませんか？

移住支援情報

移住に関する補助金等をご用意しております。
利用を希望する際は事前連絡が必要です。
担当課へお気軽にお問い合わせください。